

ホームズ君「省エネ診断エキスパート」Ver.4.20 では、建築物省エネ法の改正に伴い、計算方法や入力内容が変更されました。Ver.4.18 以前で作成された物件データを Ver.4.20 以降で開いた場合、外皮判定の結果が変化する場合や、入力内容を再設定する必要があります。本資料は、Ver.4.18 以前で作成されたデータを Ver.4.20 以降で開いた場合の確認事項を説明します。

Ver.4.20 での変更・確認項目：

1. 地域区分
2. 開口仕様マスタの更新
3. 断熱設定 基礎に「定常二次元伝熱計算」を追加
4. 庇・日除けにおける日除け効果係数の入力
5. 付加断熱（外張断熱）の断熱仕様マスタの変更

1. 地域区分

変更内容：

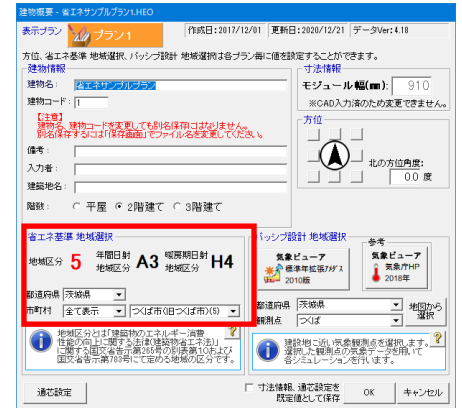
2021 年 4 月 1 日で「新地域区分」（2019 年 11 月 16 日施行）の施行に伴い、「旧地域区分」の経過措置が 2021 年 3 月 31 日で終了しました。

Ver.4.20 で開いた時：

Ver.4.18 以前で作成し「旧地域区分」が選択されているデータは、新地域区分に自動変換されます。地域区分は「建物概要」画面で確認できます。  
※地域区分が変更された場合、計算結果が変化することがあります。

Ver.4.20 での確認事項：

「外皮判定」を行い、判定結果を確認してください。



2. 開口仕様マスタの更新

変更内容：

開口仕様マスタの標準登録データを、（一社）日本サッシ協会「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率表（住宅用ドアの簡易的評価による）に更新しました。  
（Ver.4.18 以前の開口仕様マスタで標準登録していた、（国研）建築研究所ホームページ内「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率表は廃止されました。）

Ver.4.20 で開いた時：

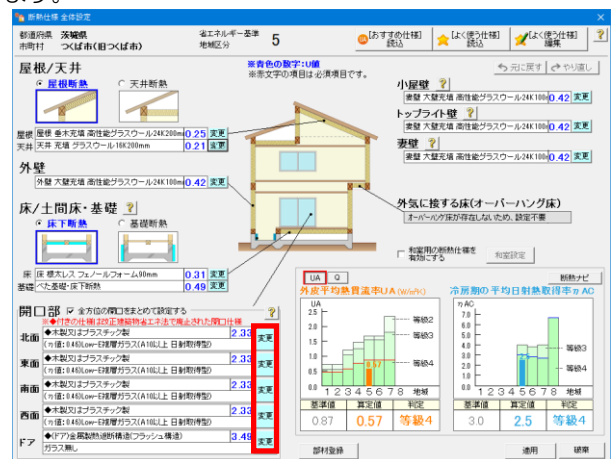
改正建築物省エネ法で廃止された開口仕様には◆マークを付けてお知らせします。  
※手入力、もしくはユーザー定義した開口仕様には◆マークは付きません。

Ver.4.20 での変更事項：

- ◆マークが付いている開口仕様は、選択し直してください。
- 開口仕様マスタで「ユーザー定義」を行っていた場合、廃止された開口仕様を用いていないか確認または再設定してください。  
廃止された開口仕様を用いていた場合、開口仕様マスタを変更しそれを使用している物件データに再設定してください。

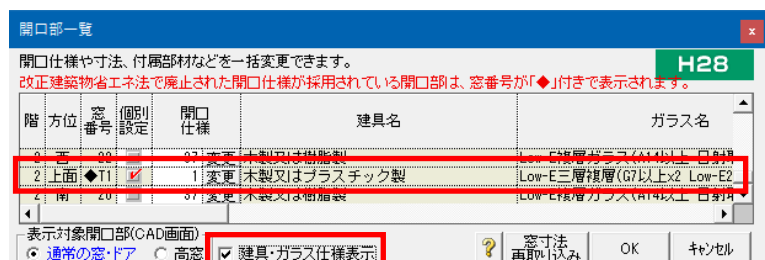
▼全体設定

- ①「断熱仕様 全体設定」を開きます。
- ②◆マーク（廃止された開口仕様）の開口仕様を選択し直します。



▼個別設定

- ①「開口部一覧」を開きます。
- ②◆マーク（廃止された開口仕様）が付いた開口部の仕様を選択し直します。  
※「建具・ガラス仕様表示」をチェックすることで現在の仕様を確認できます。



### 3. 断熱設定 基礎に「定常二次元伝熱計算」を追加

#### 変更内容：

- ・土間床等の外周部の計算方法に、新たな計算方法「定常二次元伝熱計算」を追加しました。
- ・従来の計算方法は当面の間は「土間床等の外周部と基礎壁の熱損失を含んだ評価」を選択することで使用できます。

Ver.4.20 で開いた時： 変更ありません。

Ver.4.20 での確認事項：ありません。

### 4. 開口部における取得日射熱補正係数（日除け効果係数）の変更

#### 変更内容：

- ・庇・日除けによる日除け効果係数の計算方法が変わりました。
- ・日除けの効果係数に定数を使用している場合、変更はありません。

Ver.4.20 で開いた時：

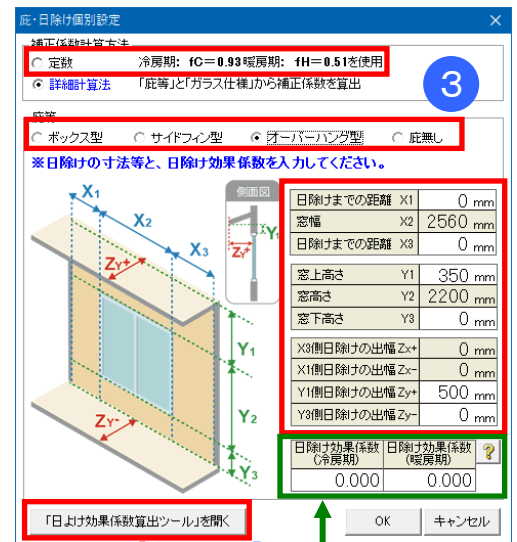
詳細計算法を設定した開口部の庇・日除け個別設定で日除け効果係数を入力してください。

Ver.4.20 での変更事項：

- ・詳細計算法を検討している開口部について、庇・日除け個別設定画面を再設定してください。

#### ▼詳細計算法の設定方法

- ①外皮モード「日除・庇」から、「庇・日除け個別設定」をクリックします。
- ②日除け・庇を設定したい開口部をCAD画面でクリックします。
- ③庇・日除け個別設定画面で、「詳細計算法」を選択し、庇の種類や寸法等を入力します。
- ④画面左下のボタンから（国研）建築研究所「日よけ効果係数算出ツール」のページを開き、日除け効果係数を求め、その結果を入力します。



### 5. 付加断熱（外張断熱）の断熱仕様マスタの変更

#### 変更内容：

- ・断熱仕様マスタのうち付加断熱（屋根・外壁・妻壁）について、計算方法が変更されました。それに伴い、該当する断熱仕様のU値が変更される場合があります。
- ・計算方法の詳細については、（国研）建築研究所ホームページを参照ください。  
5.1.1 2) 面積比率法（充填断熱する場合又は充填断熱し付加断熱する場合）（簡略計算法）  
[https://www.kenken.go.jp/becc/documents/house/3-3\\_210401\\_v17.pdf](https://www.kenken.go.jp/becc/documents/house/3-3_210401_v17.pdf)

Ver.4.20 で開いた時：

- ・断熱仕様マスタが自動で変更されます。
- ・ユーザー定義した断熱仕様マスタについても、自動で変更されます。
- ・該当する断熱仕様を使用している場合、外皮判定の結果が変化する場合があります。

Ver.4.20 での確認事項：

「外皮判定」を行い、判定結果を確認してください。